

視空間認知能力の発達と加齢による低下

- ①65歳以降から著しく視空間認知能力が低下する
- ②70歳時点で定常発達の5歳、発達障害の10歳程度と同程度の空間認知能力まで低下する
- ③視認機能は使わなければより低下速度が速い

